



〈雑録〉所謂綜合經濟ハ經濟ニ非ス(2)

丸谷, 喜市

(Citation)

經濟學商業學國民經濟雜誌, 19(3):513-520

(Issue Date)

1915-09

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00052416>



所謂綜合經濟ハ經濟ニ非ズ (其二)

商學士 丸 谷 喜 市

四

筆者ハ今ヤ自己ノ見解ヲ述ブベキ順序ニアルト思フ。筆者ノ主張ハ先キニモ述べタ如ク、綜合經濟ハ單一經濟ト共ニ等シク經濟ナル名ヲ以テ呼バル可キモノデハナイト言フニアル。

一、綜合經濟ニハ主體ナシ。

ロツシエル氏ニヨレバ國民經濟ナル言葉ハ Hufeland 氏ニ依テ普及サレタルモノデアルト言フ事デアルガ、フーフェランド氏ハ、夙ニ經濟ナル觀念ニハ之ヲ指導スル主體ノ觀念ノ伴フ事ヲ認メ、此ノ如キ主體ハ嚴格ニ言ヘバ國民經濟ニハ存セザル事ヲ認メテ居ルノデアアル。而シテ爾來多數ノ學者ハ、コノ綜合經濟乃至國民經濟ニハ主體ガナイト言フ事實ヲ認メテ居ルノデアアル。乍併、私カニ思フニ彼等ハ此事實ノ重要ヲ看過シテ居ルノデアアルマイカ。筆者ヲ以テ見ルニ此ノ主體ノ有無ト言フ事ハ所謂單一經濟ト綜合經濟トノ本質的相違ニ關スル問題デアアル。即チ單一經濟ニハ其經濟ヲ意思シ、計畫シ、之ヲ經營スル經濟主體ガアル。然ルニ所謂綜合經濟ニハ此ノ如キ主體ガナイ、隨テ之ニ對スル意思ナク、計畫ナク、又經營モナイ。一言ニシテ言ヘバ單一經濟ニ於ケル統一(Einheit)ハ意思サレタル Einheitデアアル。綜合經濟ニ於ケルソレハ意思サレザル Einheitデアアル。前者ハ成サレ

タル Einheit デアルニ反シテ、後者ハ成ツタ Einheit デアルノ相違ガアル。

二、經濟的過程内ニ於ケル統一ト經濟的過程外ヨリ來ル統一。

單一經濟モ綜合經濟モノ統一體 Einheit タル事ハ筆者モ異論ナキ所デアルガ、ソノ統一ノ性質ニ大ナル相違アル事ヲ看過シテハナラヌノデアル。其相違ノ一ツハ右ニ述ベタ如ク一ツハ意思サレタ統一デアルニ反シテ他ハ意思セラレザル統一デアルト言フ事デアル。他ノ一ツノ相違ハ單一經濟ニ於ケル統一ハ經濟的過程内ノ統一デアルニ反シテ綜合經濟ノ場合ニ於ケル統一ハ實ハ經濟的過程以外ノ所カラ來ルモノデアルト言フ事デアル。詳言スレバ單一經濟トハ或ル經濟上ノ目的ノ爲メニ其目的ニ到達スベキ各部分、各過程ヲ統一シタモノデアル。例ヘバ家族ノ生活ヲ維持シヤウト言フ目的ノタメニ之ニ必要ナル物質的條件ヲ充タサウトスル各過程ガ統一サレタ場合ニハ此ニ家事經濟ナル一ノ經濟ガ成立スル。又例ヘバ利ヲ營マントスル目的ノタメニ或人ガ其ノ收支ヲ整ヘ、一定ノ計畫ヲ立テ秩序アル活動ヲ爲ス場合ニハ茲ニ一ノ營利經濟即チ企業ナルモノガ成立ツ事トナル。要スルニ單一經濟ノ場合ニハ其統一ハ經濟的過程ソノモノ、上ニ存シ、其統一ノ原理ハ經濟上ノ目的ニアルノデアル。之ニ反シ綜合經濟ノ場合ニ於ケル統一原理ハ經濟上ノ原因ニ非ズシテ社會ソノモノニアル。其統一ハ經濟的過程ノ上ニアル統一デハナクシテ、社會生活ソノモノ、統一ニ外ナラヌノデアル。詳シク言ヘバ綜合經濟ナル Einheit ハ社會若クハ社會生活ヲ前提トシテ初メテ可能ナルモノデアツテ、單一或ル經濟主體相互ノ間ニ偶發的ナル交換ガ行ハレタカラトテ一ノ綜合經濟アリトハ

言フ事が出来ヌノデアル。ソノ之アリト言ハンガ爲メニハソレ等ノ經濟主體ハ一ノ社會ヲ構成スル事ヲ前提要件トスルモノデアル。(固ヨリ經濟上ノ原因モ社會組織ノ一原因トシテ働クニハ相違ナイガ、ソレハ數アル原因ノ一ツニ過ギヌノデアルカラ之ヲ以テ直チニ綜合經濟ノ統一ノ原理ト看做スベキデハナイ)斯クシテ社會ガ形成セラレタトスル。スルト其社會ノ秩序ノ下ニ、若クハ其社會生活ノ一内容トシテ各經濟主體ノ間ニ複雑ナル經濟的交渉ガ起ル。此ノ如キ場合ニ初メテ茲ニ一ノ綜合經濟アリト言ハル、ノデアル。即チ此場合ニ於ケル統一若クハ統一ノ原因ハ單ナル經濟的過程ノ上ニアルノデハナクシテ、此ノ如キ經濟的過程ヲ包括スル社會生活ツノモノ、上ニアルノデアル。約言スレバ單一經濟ノ場合ニハ統一ハ經濟的過程ノ中ニアリ、綜合經濟ノ場合ニハ統一ノ中ニ經濟的過程ガアルト言フ相違ガアル。

三、經濟ハ統一アル經濟行爲ノ集合ナリトノ觀念。

以上述べタル如ク單一經濟ト綜合經濟ハ第一ニ主體ノ有無、第二ニ其 Einheitノ性質、即チ前者ハ意思セラレタル統一デアルニ反シテ後者ハ意思セラレザル統一デアリ、前者ノ場合ニ於テハ其統一ハ經濟的過程ノ上ニアルニ反シテ後者ノ場合ニ於テハ主トシテ經濟的過程以外ヨリ來ル點ニ於テ相異ナルモノデアル。而シテ此ノ如キハ之ヲ兩者ノ本質 *das Wesen* ノ相違ト見ルベキモノデアツテ、隨テ此二ツノ者ハ之ヲ一ノ範疇ニ入ルベキモノデハ無イト信ズルノデアル。

然ルニ此ク本質ノ異ナル二ツノモノヲ一ノ經濟ナル範疇ニ入レタト言フコトハ如何ニシテ起ツタ

カト言フニ其原因ハ從來ノ經濟ナル概念ノ loose ナル事ニアルト思フ。(或ハ此ノ如キ二ツノモノヲ包括スルガタメニ此ノ如キ概念ヲ作ツタノカモ知レヌガ)從來ノ概念デハ先キニモ言ツタ如ク、經濟トハ統一アル經濟行爲ノ集合ト考ヘラレテ居ルノデアルガ、此ノ如キ茫漠タル概念ナルガ故ニ、意思セラレタル統一ト意思セラレザル統一、經濟的過程ノ統一ト社會生活ノ統一ト言フ如キ本質ノ相違セルモノヲ包括スル事トナツタノデアル。又經濟行爲ノ集合ヲ以テ經濟トナス事モ皮相ナル見解ト言ハナケレバナラヌ。事實ハ、經濟行爲ノ集合ハ經濟デハナイノデアル。一例ヲ舉ゲテ言フナラバ、工場ノ生産經濟ニ於テ、若シ多數ノ經濟學者ガ言フ如ク、經濟行爲ノ集合ガ經濟デアルナラバ、勞働者ノ勞働ハソノ生産經濟ヲ構成スベキ最重要ナル要素デナケレバナラス。然ルニ實際ニ於テハ彼等ハソノ生産經濟ヲ wirtschaften スルモノトハ看做サレヌノデアル。彼等ノ行爲ヲ如何ニ集合シタ所デ所詮經濟ハナイノデアル。此クノ如ク多數ノ勞働者ノ行爲ノ集積ハ經濟ヲ成スニ足ラヌニ反シテ、唯一人ノ企業者ハ其生産經濟ヲ tragen (支持) シ wirtschaften スルモノトセラル。又此ノ如ク勞働者ノ刻苦ト努力ハ一ノ經濟ヲ成スニ足ラザルニ反シ、彼等ノ妻女ガ其家庭ニ於テ營ム所ノ消費經濟ハ實ニ彼等勞働者ノ經濟デアルノデアル。何故ニ然ルカ。要ハ價值若クハ其増減ノ歸屬如何ニアル。勞働者ハ終日營々トシテ勞働スルモ其勞働ハ單ニ生産經濟ノ手段タリ材料タルニ止マツテ、其生産ニ伴フ價值ノ増減ハ彼等ノ負擔スル所デハナイ、若クハ負擔スベキ所デハナイカラデアル。隨テ彼等ノ勞働ハ經濟ヲ構成スルニ足ラヌノデアル。反對ニ彼等ノ消費經濟ハ事實ハ彼等ノ妻

女ノ掌ル所デアルケレドモ、其價值ノ増減ハ彼等ニ歸スルガ故ニ其消費經濟ハ彼等ノ經濟デアルノデアル。尙經濟ハ右ノ如キ長時間ニ亘ル價值行程ニ於テノミ存スルノデハナクテ、極端ニ言ヘバ一ツノ經濟行爲、例ヘバ樹上ノ林檎ヲ採ルト言フ如キ行爲ニ於テモ、所謂經濟ノ本則（筆者ノ言葉ヲ以テ言ヘバ餘剩價值ノ原理）ノ行ハル、限り、而シテ其行爲ノ部分々々、其各ノ過程ノ間ニ統一ガアリ、秩序ガアル限り、ソコモ一ノ經濟アリト言ツテ可ナリデアル。斯クノ如ク、經濟行爲ノ集合ガ經濟デアルト言フ事ガ誤リデアルトスレバ、綜合經濟ト言フ事ハ彌々其意義ヲ失フ事トナラザルヲ得ヌノデアル。

序ヲ以テ筆者ノ抱懷スル經濟ノ概念ヲ述ブル事ヲ許サル、ナラバ、經濟トハ物質的價值行程ニ於ケル *Einheit* デアル。（技術ハ勞働行程ニ於ケル *Einheit*。對照ノ爲ニ之ヲ言フ）而シテ此ノ如キ *Einheit* ハ其依テ生ズル原因トシテ一ノ目的ヲ豫想シ、一ノ意思ヲ豫想シ、計畫ヲ豫想スル。而シテ又此ノ *Einheit* ヲ意思シ、計畫スベキ主體ヲ豫想スルモノト信ズルノデアル。

要之、所謂綜合經濟ト單一經濟トハ其本質^{ウエーゼン}ヲ異ニスルモノデアル。而シテ眞ニ經濟ト呼バルベキモノハ所謂單一經濟アルノミデアル。

五

以上論ズル所ニ依テ筆者ハ所謂綜合經濟ハ經濟ニ非ズト斷ズルモノデアル。同時ニ綜合經濟ノ一トシテ認メラレタル國民經濟、家族經濟（或學者ハ世界經濟ナルモノヲモ認ム）等ノ概念モ亦不適當

ナリト認ムルノデアル。然ラバ之等ノ概念ニ代フルニ如何ナル概念ヲ以テスベキデアラウカ。筆者ハ綜合經濟ニ代フルニ社會的經濟生活。國民經濟、家族經濟ニ代フルニ國民經濟生活、家族經濟生活ナル概念ヲ以テシ、同時ニ他ノ一方ニ於テ經濟社會ナル概念ヲ提供シヤウトスルモノデアル。

先キニ述ベタ如ク、所謂綜合經濟ニ於ケル統一ハ社會生活ヨリ來ルモノデアル。然リ、從來ノ學者ガ、綜合經濟ノ名ヲ以テ呼バントシタルモノハ此統一ナル社會生活ノ一面、即チ經濟的分野ニ外ナラヌノデアル。而シテ筆者ハ、一般ニ人間生活ノ一面タル經濟的方面ヲ指シテ經濟生活ト言フト同様ニ、社會生活ノ一面タル經濟的分野ヲ指シテ社會的經濟生活ト呼バントスルノデアル。國民經濟生活ト言ヒ、家族經濟生活ト言フモ同様ノ語法ニ出デタモノデアル。(之ニ對シテ所謂單一經濟タル國家及家ノ經濟ハ之ヲ國家經濟、及家事經濟ト言フヲ適當ト信ズル) 此社會的經濟生活、國民經濟生活ナル概念ハ必ズシモ奇抜ナモノデハナカラウト信ズル。津村博士ハ既ニ

二〇三頁)

ト言ヒ、シュモラー教授ハ

Die Volkswirtschaft ist so ein Teilinhalt des gesellschaftlichen Lebens. (Grundriss, S. 5)

ト言ヒ、又 das volkswirtschaftliche Leben (Grundriss, S. 5) ナル言葉ヲ用ヒテ居ルノデアル。

次ニ經濟社會ニ就テ一言シヤウト思フ。

フイリッポウイッチ教授ガ他ノ學者ノ所謂綜合經濟ニ代ヘテ經濟組織ナル概念ヲ立テタコトハ既ニ述ベタ如クデアルガ、此經濟組織ト言フ場合ノ組織ナル語ハ極メテ漠然タル言葉デアル。解釋ノシヤウニ依テハフックス教授ガ經濟ヲ説イテdie Organisation, in der sich eine fortgesetzte, planmässige Bedürfnisbefriedigung während eines gewissen Zeitraums vollzieht. (Volkswirtschaftslehre, S. 11) ト言ンタ如ク經濟ソノモノ、Organisationヲ指スモノ、如クニモトラレル。蓋シ經濟モ亦一ノOrganisationデアルカラデアル。又解シヤウニ依ツテハ經濟ニ關スル社會ノ組織ヲ指スモノトモトラレル。フイリッポウイッチ教授自身モ *verkehrswirtschaftliche Wirtschaftsorganisation* (交易經濟的經濟組織)、及ビ *gemeinwirtschaftliche Wirtschaftsorganisation* (共同經濟的經濟組織)ナル語ヲ用ヒテ居ルカト思フト直グ其後ニ之等ノ言葉ニ代ヘテ *Verkehrswirtschaft* (交易經濟) 及ビ *Gemeinwirtschaft* (共同經濟)ナル語ヲ用ヒテ居ルノデアル。併シナガラ特ニ組織ナル言葉ヲ用フル以上、經濟ソノモノ、內的組織、即チ經濟的過程ソノモノ、Organisationニハ非ズシテ、經濟ニ關スル社會ノ方面(若クハ社會組織)ヲ指スモノト見ルベキデアラウ。福田博士モ既ニ言ツテ居ラレル。『經濟組織トハ經濟ノ爲メニ存スル社會ノ謂ニシテ云々』(經濟學教科書二六頁)ト。而シテ筆者ハ此ノ如キ社會ヲ呼ンデ經濟社會ト言ハントスルモノデアル。經濟社會ナル言葉モ敢テ珍ラシイ言葉デハナイ。日本デモ多數ノ學者ガ此言葉ヲ用ヒテ居ル。唯、此言葉ハ動モスレバ經濟界ト言フ *Dowrigois*ナル言葉ト混淆サレ易イノデアルガ、此ノ如キ混淆ハ避ケタイモノト思フ。

筆者ガ所謂經濟社會トシテ如何ナルモノヲ豫想スルカヲ示スタメニ、一二ノ例ヲ舉グルナラバ、國民經濟生活ノ場合ニ於ケル經濟社會ハ國家デアル。家族經濟生活ノタメニ存スル社會（固ヨリ此ノ如キ社會ハ經濟上ノ目的ヲ唯一ノ目的トスルモノニ非ザルモ）ハ家デアル。又例ヘバ都府經濟時代ニ於テ最大ノ經濟社會ハ都府ヲ中心トスル領域ヲ範圍トシテ成立スル。即チ都府ト、都府ヲ中心トスル田舎トガ一團トナツテ一ツノ經濟社會ガ成立ツテ居タノデアル。

尙、此經濟社會ニ就テハフイリツボウイツチ氏ノ例ニ倣テ共同經濟社會ト交易經濟社會トヲ分ツ事ハ至當デアルト思フ。（完）